

報道関係各位

水戸芸術館現代美術センター

水戸芸術館では、展覧会関連プログラム「対話の電話」を開催いたします。
つきましては、ぜひ貴媒体にてご紹介いただきたく、お願い申し上げます。

「道草展：未知とともに歩む」関連プログラム 「対話の電話」ご紹介のお願い

当センターでは1992年より、市民ボランティア「CAC ギャラリートーカー*」と、来館者のための鑑賞ツアーを行ってきました。

作品解説をするのではなく、来館者と対話しながら、市民ならではの視点で一緒に鑑賞しています。このツアーは、展覧会ごとに毎週末実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、現在休止しています。

一方で、「道草展」でも来館者が作品について話せる機会を提供したい、というボランティアとしての希望から、「電話」を使う代替プログラムを企画しました。

来館者はギャラリー内に設置した黒電話から、ボランティアが待機する別室や自宅に電話をかけ、作品について自由に話すことができます。

黒電話から話す体験も、親密で特別な時間になります。新しい生活様式においても、楽しんで対話ができる機会です。

開催日時：10月17日（土）、10月18日（日）、
11月7日（土） 14:30～15:30

※一人5～10分程度でお願いしています。

※予約不要

会場：水戸芸術館現代美術ギャラリー第8室

※都合により中止となる場合があります。

*…CACは現代美術センターの英語名称
Contemporary Art Centerの略。ギャラリートーカーは
水戸芸術館独自の用語です。



☆下記ワークショップの取材もお待ちしております！

■道草日光写真

路上で出会った草花やモノのかたちを日光写真（サイアノタイプ）の手法を使って布に写します。その日の日記のようなオリジナルの手ぬぐいを制作します。

日時：10月24日（土）、25日（日） 全4回開催
各日 9:00～11:30 / 13:00～15:30

会場：現代美術ギャラリーワークショップ室、
周辺市街地、公園

定員：各回6名～10名程度

講師：北野謙（写真家）

※両日ともに午前の回のみキャンセル待ち受付中

■道草展と香りのアーカイブ

作品を鑑賞して感じた思いや印象を、香りで表現するワークショップです。参加者が好きな精油の香りを選んでブレンドし、道草展の「記憶のアーカイブ」として持ち帰れます。

日時：10月31日（土）、11月1日（日） 全4回開催
各日 10:30～13:00 / 15:00～17:30

会場：現代美術ギャラリーワークショップ室

定員：各回6名

講師：和田文緒（香りと植物の研究家・アロマセラピスト）

※募集は締め切りました

【お問合せ】 ※取材ご希望の方は鳥居までご連絡ください。

企画について 森山純子、佐藤麻衣子（教育プログラムコーディネーター）

取材について 鳥居加織（広報） email: cacpr@arttowermito.or.jp

水戸芸術館現代美術センター 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8

TEL:029-227-8120 FAX:029-227-8130 <https://www.arttowermito.or.jp/>